

岩手山異常報告

盛岡測候所 中田良雄

最近岩手山（盛岡市を去る北西約 20 軒）に稍異状認められ候條不取敢報告に及び候也。

岩手山頂附近



1. 本年 7 月中旬頃 東岩手外輪山（お鉢）南東縁に砂礫の變色したる部分現はる。（A 點。附圖参照）
2. 8 月初旬同地點，2, 3 坪位熱くなりたるを認む。
3. 9 月初旬 砂礫の變色，昇温區域約 20 坪位に擴大す。
4. 同期に火口丘（妙高丘，B 點）中腹に噴氣點を生ず。
5. 9 月 3 日午後 4 時頃 遠雷の如き地鳴を 2 回聞く。

以上は岩手山神社奥宮の宮守の談にして同宮守は稍不安を感じて即日下山せりといふ。當所に於て 9 月 15 日實地調査を行ひたるに要項次の如し。

1. A 地點の區域約 50 坪，所々を掘つてみるに，かすかに白色噴氣を認む。硫氣臭なし。
2. A 地點の表層地温（地面下約 15 種）を測定し最高 86.1 度を得たり。
3. B 地點は噴氣稍優勢にして區域約 2 坪，最高温度 93.0 度，硫氣臭あり。
4. 大地獄（大正 8 年爆發）の噴氣勢力は昨年頃より著しく衰へ，初めの爆發孔には冷水を湛へたるも尙所々に硫氣孔あり。噴氣温度 95.0 度。

右事情に依り手配致し居りたるに 9 月 23 日に至り午前 2 時頃著しき爆音を伴ひたる微震あり。翌朝迄に引續き 3 回同様の地震ありたり。即ち

(盛岡)	第 1 回	第 2 回	第 3 回	第 4 回
	日時分秒	日時分秒	日時分秒	日時分秒
發震時	23 01 56 38.2	23 11 04 21.4	23 19 01 54.8	24 05 59 58.5
初期微動時間	2.2	2.9	2.5	—
最大動	(±) 25.1 μ	(±) 9.5 μ	(±) 7.0 μ	(±) 4.5 μ
總震動時間	27.	31.	33.	約 60.
記事	ドーンといふ音響を伴ふ	音稍弱し	音なし	音なし

23 日午前 11 時頃當所屋上より双眼鏡を以て遠望するに A 地點と思はるゝ邊より著しき白色噴煙を認む。雲にさへぎられつゝ翌日に於ても尙同様なりしも 25 日に至り殆ど僅かに認めらるゝ程度となりたり。25 日急據所員をして實地調査せしめたるに概要次の如し。

1. A 地點約 100 坪位に擴大至る處噴氣す、最高 88.0 度、硫氣臭なし。
2. B 地點は大體前回と變りなきも砂礫の焦色になりたる部分約 50 坪位となる。
3. 大地獄に於ける噴氣増大し新噴氣孔多數現はれたり。

尙詳細は追而報告可仕候。